

平成 2 8 年度  
市営住宅寺山団地39年解体工事

A3 71%縮小

工事名称	工事設計図	設計	担当			一級建築士 登録 73286号 箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 1
		訂正						



章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																		
4建設廃棄物の処理	②再資源化等	<div>【解4.4.1】</div> <table><thead><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>中間処理施設又は再資源化施設の名称等</th><th>所 在 地</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート</td><td>○未定</td><td>○未定</td></tr><tr><td>コンクリート及び鉄から成る建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品等)</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>木材 木材(縮減)</td><td>○未定</td><td>・</td></tr><tr><td>アスファルトコンクリート</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>金属類</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>小型二次電池</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解4.4.2】</div> <table><thead><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>再資源化の有無</th><th>再資源化施設の名称等</th><th>所在地</th></tr></thead><tbody><tr><td>蛍光ランプ、H I Dランプ</td><td>・再資源化する ・再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管・継手</td><td>・再資源化する ・再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニルライン管・継手</td><td>・再資源化する ・再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・再資源化する</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解4.4.1】</div> <table><thead><tr><th>種 類</th><th>再利用する場所(箇所)等</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解4.4.2】</div> <table><thead><tr><th>種 類</th><th>所 在 地 等</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解4.4.2】</div> <table><thead><tr><th>種 類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解4.5.1】</div> <table><thead><tr><th>種 類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr></thead><tbody><tr><td>C C A処理木材</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>ひ素・カドミウム含有せっこうボード</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○アスベスト</td><td>○未定</td><td>○未定</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【標3.2.5】</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 構外搬出適切処理</li><li>○ 自由処分</li><li>・ 処分地指定 処分地( )</li><li>・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8Km</li><li>・ 全て原形復旧の為埋戻し、転圧するものとする。</li></ul> <p>詳細については監督職員と協議するものとする。</p>	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所 在 地	コンクリート	○未定	○未定	コンクリート及び鉄から成る建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品等)	・	・	木材 木材(縮減)	○未定	・	アスファルトコンクリート	・	・	金属類	・	・	小型二次電池	・	・	・	・	・	建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地	蛍光ランプ、H I Dランプ	・再資源化する ・再資源化しない	・	・	硬質塩化ビニル管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・	硬質塩化ビニルライン管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・	・	・再資源化する	・	・	種 類	再利用する場所(箇所)等	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等	C C A処理木材	・	・	ひ素・カドミウム含有せっこうボード	・	・	○アスベスト	○未定	○未定	・	・	・	5特別管理産業廃棄物の処理等	1 施工調査 <div>【解5.1.3】</div> <table><thead><tr><th>分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類</th><th>採取する部位又は箇所等</th><th>採取する数量</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解5.4.1】</div> <table><thead><tr><th>特別管理産業廃棄物の種類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr></thead><tbody><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table> <div>【解5.4.3】</div> <p>引渡しを要する機器類</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・</li></ul> <p>注) 照明器具安定器にPCBが使用されている場合は、安定器を本体より分離して金属箱に収納し、表示を付して建物管理者に引き渡す(報告書共) こと。</p> <div>【解5.4.4】</div> <p>PCB含有分析調査</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 採取箇所数：計( )箇所 採取箇所：※図示(図面( )による)</li><li>・ 第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。 分析回数：計( )箇所</li></ul> <p>撤去方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「標準施工要領書(日本シーリング工事業協同組合連合会/日本シーリング材工業会)」による。</li></ul> <p>撤去範囲</p> <p>※図示(図面( )による) ・</p> <div>【解5.4.1】</div> <table><thead><tr><th>回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類</th><th>対象機器名称</th><th>回収業者又は処分場の名称等</th><th>保管場所・処分場の所在地等</th></tr></thead><tbody><tr><td>フロン</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>ハロン</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>圧入式感知器</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>六ふっ化硫黄(S F 6)ガス</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></tbody></table>	分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等	フロン	・	・	・	ハロン	・	・	・	圧入式感知器	・	・	・	六ふっ化硫黄(S F 6)ガス	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	⑦石綿作業主任者	除去工法 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。[改9.1.5]</li><li>・ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 除去物については、粉塵の飛散防止に努め、特に破砕されたアスベスト含有成形版については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。</li></ul> <p>・ 石綿障害予防規則 第19条に基づく、「石綿作業主任者」を選任すること。</p>	2仮設工事	1 足場 <div>【2.2.4】</div> <p>足場を設ける場合、[2.2.4](b)によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」(厚生労働省 平成21年4月「手すり先行工法に関するガイドライン」について(別紙1))における2の(2)手すり据置方式、又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。</p> <div>【2.3.1】</div> <p>・ 設ける ○ 設けない</p> <p>規模(m2程度) ・ 10 ・ 20 ※ 35 ・ 65 ・ 100</p> <p>備品等の設置</p> <table><thead><tr><th>種 類</th><th>机・いす</th><th>書棚</th><th>黒板・白紙</th><th>掛時計</th><th>温度計</th></tr></thead><tbody><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>種 類</td><td>長靴</td><td>雨合羽</td><td>保護帽</td><td>懐中電灯</td><td>衣類のた</td></tr><tr><td>数 量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>種 類</td><td>消火器</td><td>掃除具</td><td>請負者加入電話・FAX</td><td>インターネット</td><td>冷暖房機器</td></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></tbody></table>	種 類	机・いす	書棚	黒板・白紙	掛時計	温度計	数 量	個	台	個	個	個	種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のた	数 量	足	着	個	個	個	種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数 量	個	個	台	台	台	④仮設便所	構内既存の施設 ○ 利用できない ・ 利用できる
	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所 在 地																																																																																																																																																																																																							
	コンクリート	○未定	○未定																																																																																																																																																																																																							
	コンクリート及び鉄から成る建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品等)	・	・																																																																																																																																																																																																							
木材 木材(縮減)	○未定	・																																																																																																																																																																																																								
アスファルトコンクリート	・	・																																																																																																																																																																																																								
金属類	・	・																																																																																																																																																																																																								
小型二次電池	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地																																																																																																																																																																																																							
蛍光ランプ、H I Dランプ	・再資源化する ・再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																							
硬質塩化ビニル管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																							
硬質塩化ビニルライン管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																							
・	・再資源化する	・	・																																																																																																																																																																																																							
種 類	再利用する場所(箇所)等																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
種 類	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
・	・																																																																																																																																																																																																									
種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																								
C C A処理木材	・	・																																																																																																																																																																																																								
ひ素・カドミウム含有せっこうボード	・	・																																																																																																																																																																																																								
○アスベスト	○未定	○未定																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
・	・	・																																																																																																																																																																																																								
回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等																																																																																																																																																																																																							
フロン	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
ハロン	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
圧入式感知器	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
六ふっ化硫黄(S F 6)ガス	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																							
種 類	机・いす	書棚	黒板・白紙	掛時計	温度計																																																																																																																																																																																																					
数 量	個	台	個	個	個																																																																																																																																																																																																					
種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のた																																																																																																																																																																																																					
数 量	足	着	個	個	個																																																																																																																																																																																																					
種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																																																																																																																																																																					
数 量	個	個	台	台	台																																																																																																																																																																																																					
⑤工事用水	構内既存の施設 ○ 利用できない ・ 利用できる( ※有償 ・ 無償 )																																																																																																																																																																																																									
⑥工事電力	構内既存の施設 ○ 利用できない ・ 利用できる( ※有償 ・ 無償 )																																																																																																																																																																																																									
3 現場利用する再資源化された建設廃棄物																																																																																																																																																																																																										
4 産業廃棄物広域認定制度の活用																																																																																																																																																																																																										
5 最終処分する建設廃棄物																																																																																																																																																																																																										
⑥処理に注意を要する建設廃棄物																																																																																																																																																																																																										
⑦建設発生土の処理																																																																																																																																																																																																										
13 設計GL	※設計GL=BM+ mm(現状地盤高は図示)																																																																																																																																																																																																									
⑭騒音・振動の防止	低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械の使用に努めること。																																																																																																																																																																																																									
15 設備工事との取り合い	本工事の施工範囲 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ 施工図 設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。																																																																																																																																																																																																									
⑯工事写真	工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備(建設大臣官房官庁営繕部監修)び従い撮影する。提出部数 1 部																																																																																																																																																																																																									
⑰完成写真	撮影箇所数 ※外観4面各室2面程度 本完成写真の著作権者の権利は、発注者に委譲するものとする。 提出内容 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 電子データ 1部</li><li>・ 画素：長辺で2880PIX以上</li><li>・ 記録方式：RGB(フルカラー)、JPEG最高画質</li><li>・ 記録媒体：CD-R(ISO)</li></ul> ○カラープリント キャビネ版( 1 )部 アルバム(大きさ335mm×290mm程度) ・無し ・有り																																																																																																																																																																																																									
⑱事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。																																																																																																																																																																																																									
⑲養生その他	工事施工に際し、在来部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならい補修する。																																																																																																																																																																																																									
20 消防提出書類	※消火器の設置届については、電気及び機械設備について設置届が不要な場合は、建築にて設置届を提出するものとする。 ※防火対象物使用開始届については書類作成(建築図面の用意及び建築に関する部分の記述)を行うこと。																																																																																																																																																																																																									
⑳主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間	○現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ○検査終了後の期間 検査完了後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日とする。																																																																																																																																																																																																									

種 類

再利用する場所(箇所)等

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

種 類

所 在 地 等

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

種 類

処理施設の名称等

所 在 地 等

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

種 類

処理施設の名称等

所 在 地 等

CCA処理木材

・

・

ひ素・カドミウム含有せつこうボード

・

・

○アスベスト

○未定

○未定

・

・

・

・

・ 構外搬出適切処理

○自由処分

・ 処分地指定

・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8Km

・ 全て原形復旧の為埋戻し、転圧するものとする。

詳細については監督職員と協議するものとする。

⑦建設発生土の処理

構外搬出適切処理

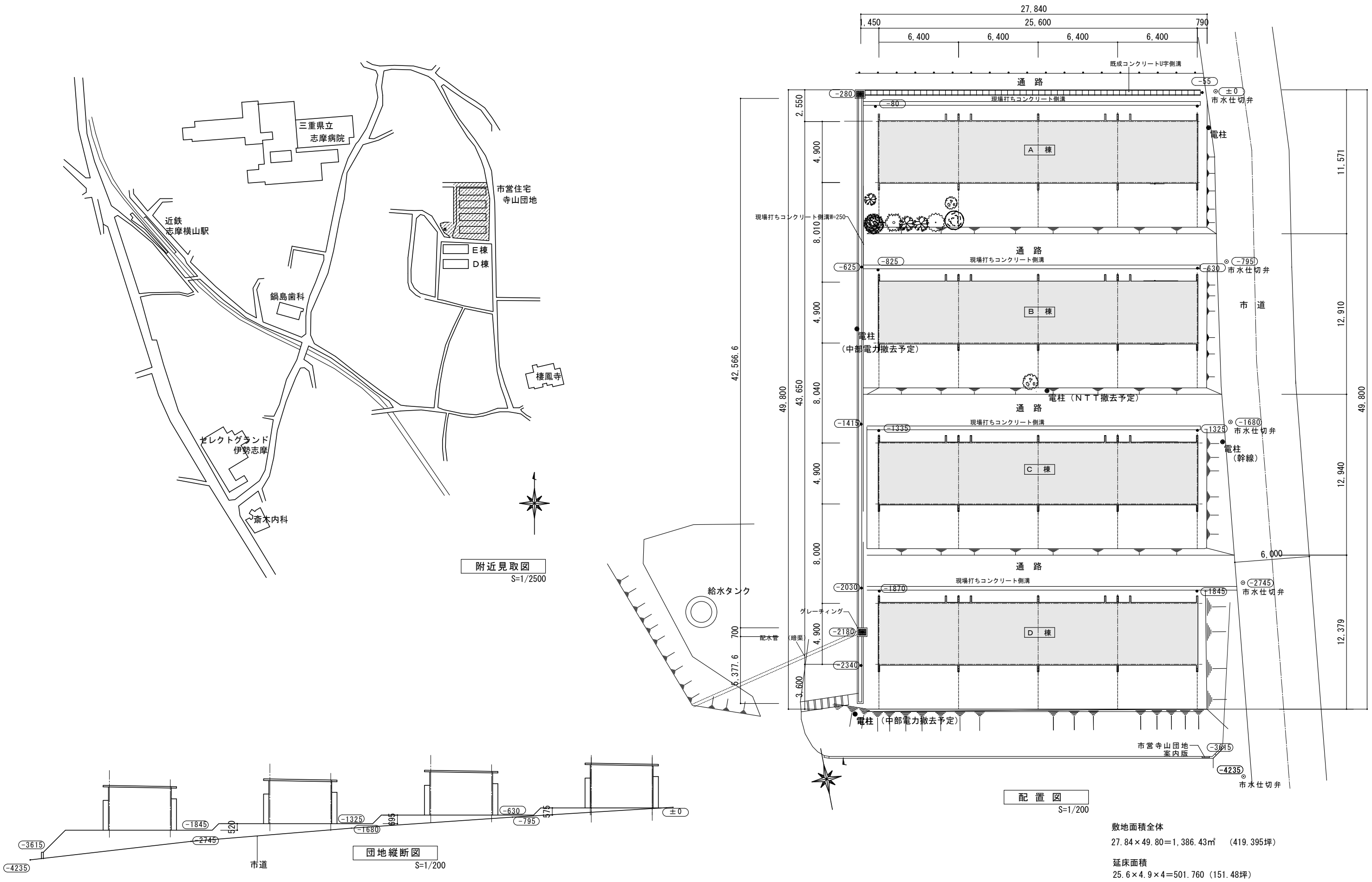
○自由処分

・ 処分地指定

・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8Km

・ 全て原形復旧の為埋戻し、転圧するものとする。

工事名称  市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	特記仕様書（2）	設計	担当			一級建築士 登録 73286号  箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計  三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号  A — 3
	訂正							

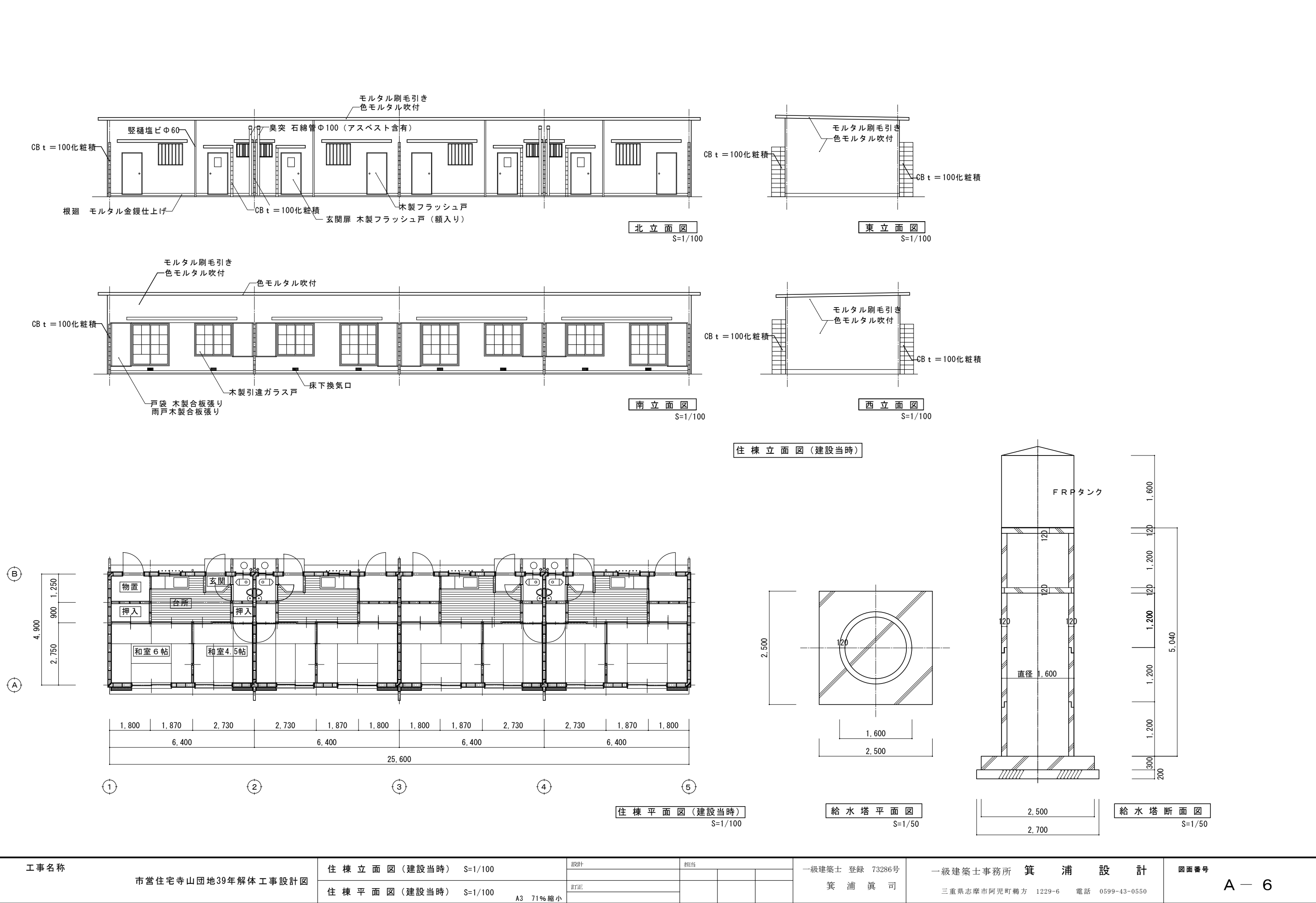


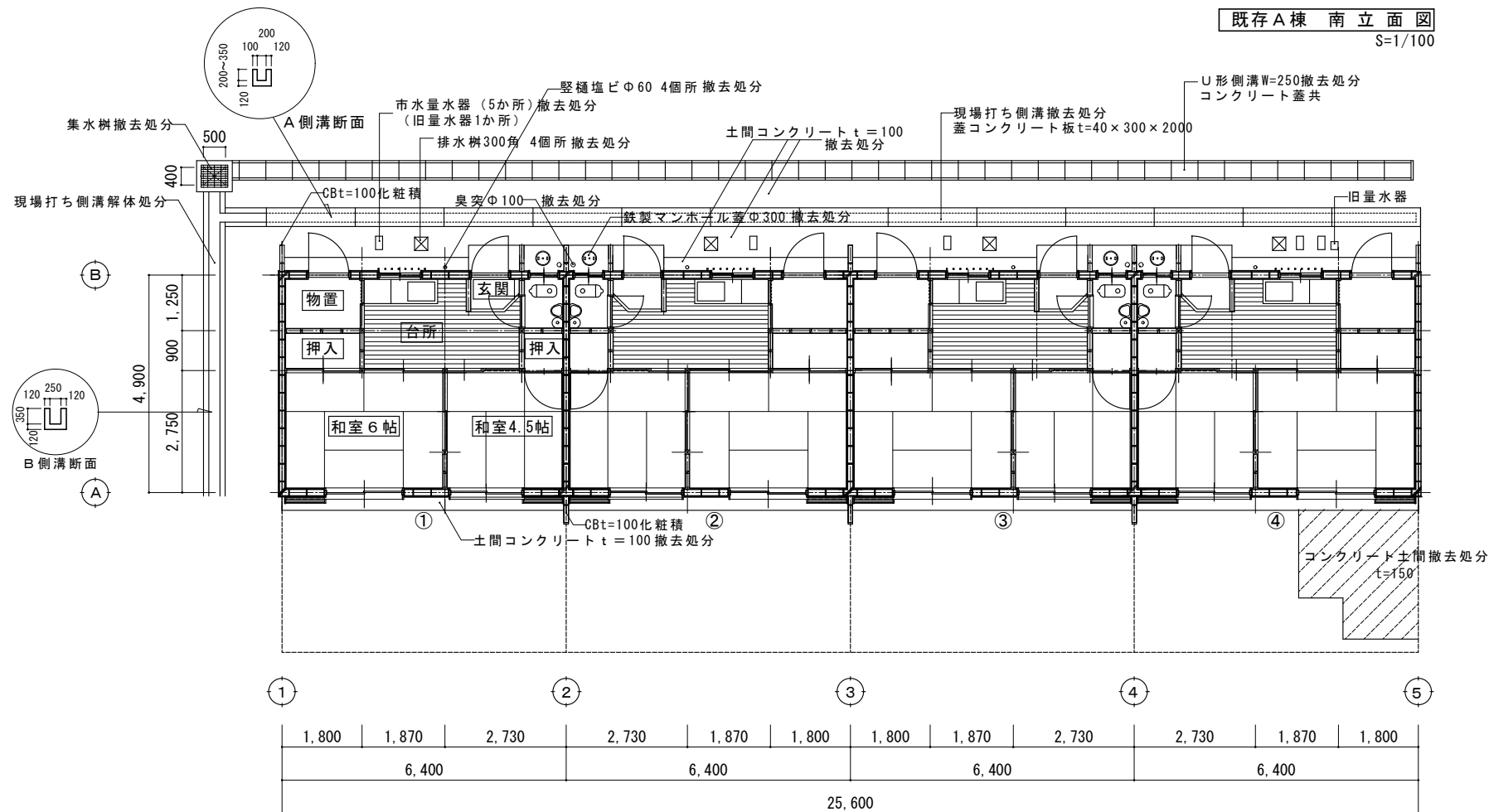
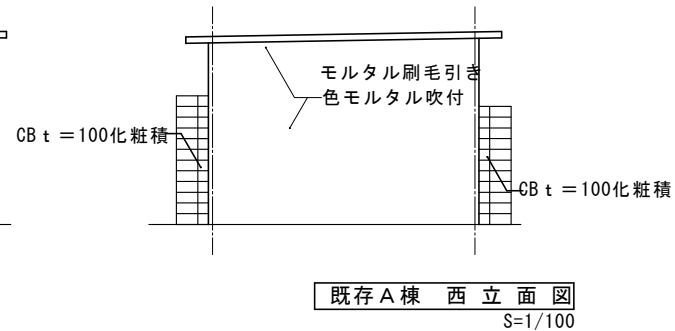
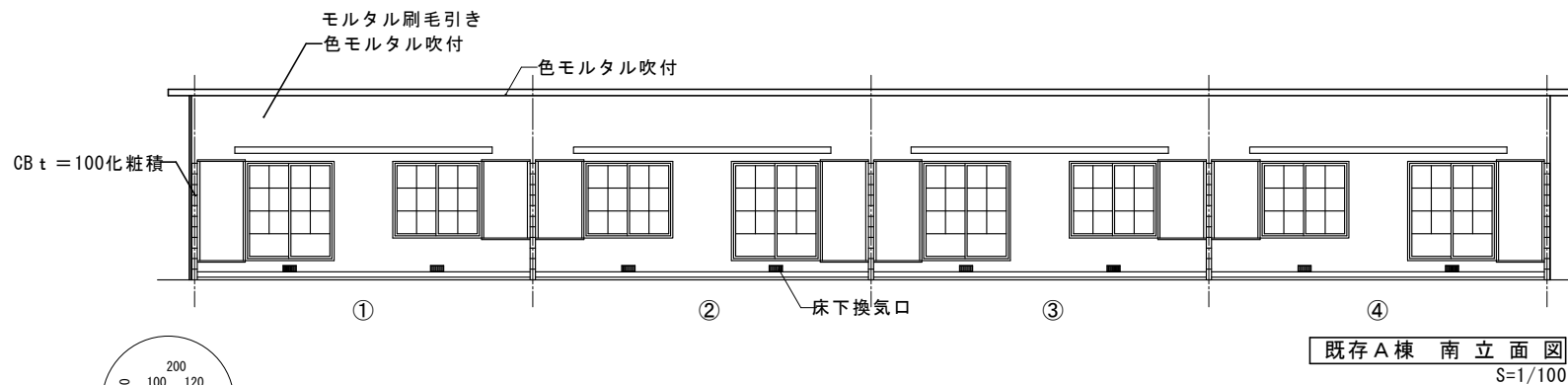
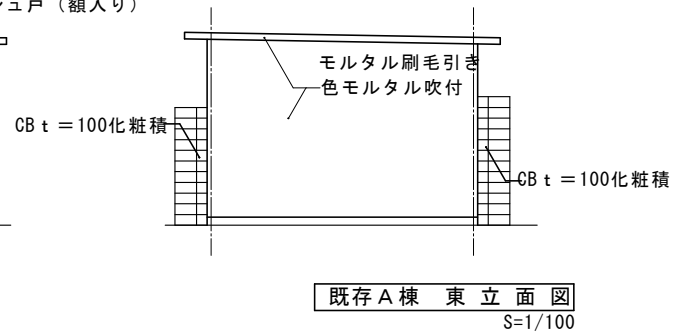
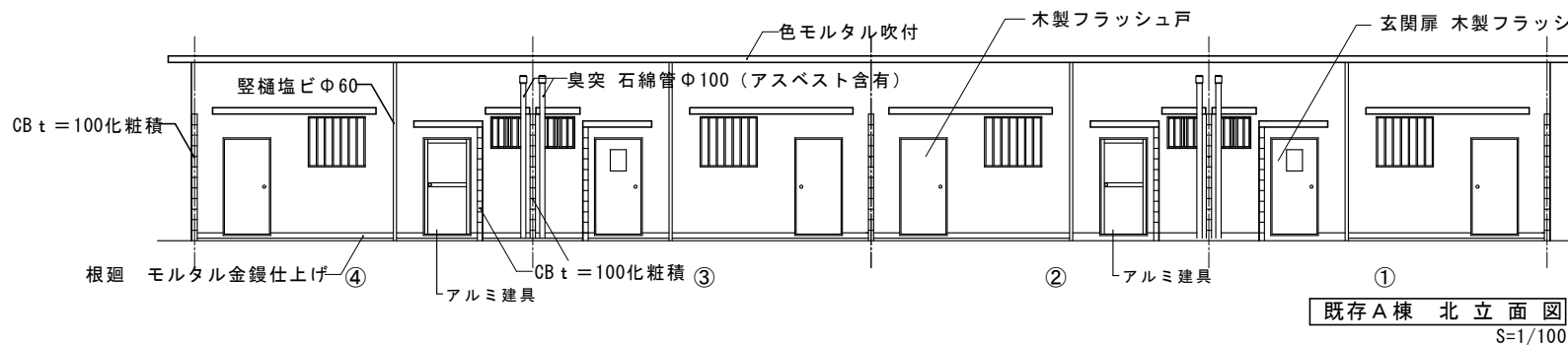
工事名称 市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	附近見取図 配置図	設計	担当			一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 4
		訂正						

外 部 仕 上 表	
箇 所	仕 上 概 要
屋 根	モルタル防水・コンクリートスラブ t=120下地
外 壁	コンクリートブロック t=150 モルタル刷毛引き下地 色モルタル吹付
界 壁	コンクリートブロック t=150
軒 裏	モルタル刷毛引き色モルタル吹付
樋	縦樋 Φ60
換 気 口	塩ビ換気口 Φ60
根 廻 り	モルタル金鍍仕上げ
ポ ー チ	土間コン t=100 モルタル金コテ仕上げ
犬 走 り	土間コン t=100 モルタル金コテ仕上げ

内 部 仕 上 表

階	室 名	床			巾 木			腰			壁			天 井			備 考
		仕 上 げ	記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>	
		下 地	記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>		記 号	厚 <sub>mm</sub>	
	玄 関	モルタル金鍍仕上げ			モルタル金鍍仕上げ			モルタル金鍍仕上げ			モルタル金鍍仕上げ プリント合板			タイガーボード（アスベスト含有）			
		土間コンクリート t=100			コンクリート t=100						コンクリートブロック 木下地			木下地			
	台 所	無垢フローリング（アビトン t=12.0）						モルタル金鍍仕上げ			プリント合板			タイガーボード（アスベスト含有）			流し水槽 既成モザイクタイル製 ガス台共（下部受け架台 木製引違戸付き） （既成ステンレス流し台、ガス台に取換箇所あり）
		木下地											木下地				
	和室 8帖・6帖	畳			畳 寄			漆喰塗り H=300 壁紙貼			漆喰塗り			プリント天井板 竿縁天井			
		木下地 杉板張り											木下地				
	押 入	木下地 杉板張り						ラワン合板			ラワン合板			ラワン合板			押入中欄一段
	物置き （浴室）	モルタル金鍍仕上げ						モルタル金鍍仕上げ H=1,200			漆喰塗り			ラワン合板			
		土間コンクリート t=100															
	便 所	モルタル金鍍仕上げ						モルタル金鍍 VP仕上げ			漆喰塗り			ラワン合板			陶器製 汲取り式大便器、小便器、小型手洗い器
		土間コンクリート t=100															





工事名称

市営住宅寺山団地39年解体工事設計図

既 存 A 棟 立 面 図 S=1/100

既 存 A 棟 平 面 図 S=1/100

A3 71%縮小

設計

訂正

担当

一級建築士 登録 73286号

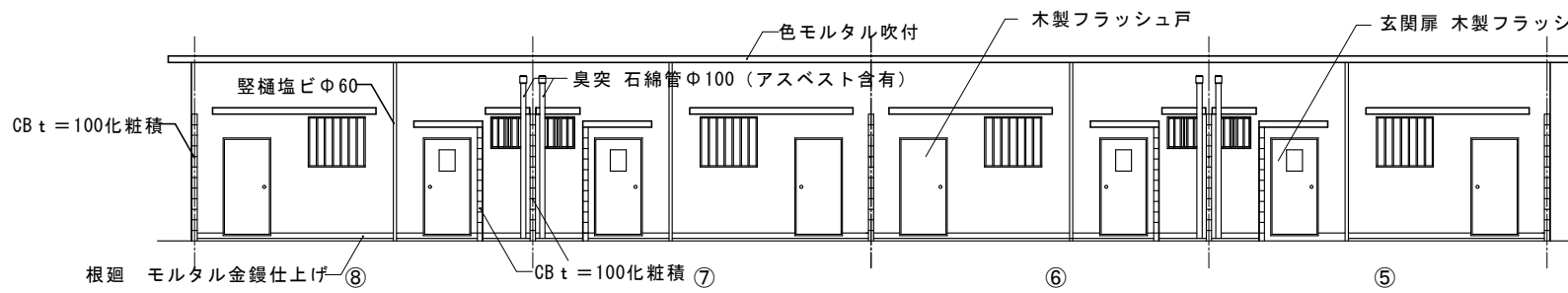
箕 浦 眞 司

一級建築士事務所 箕 浦 設 計

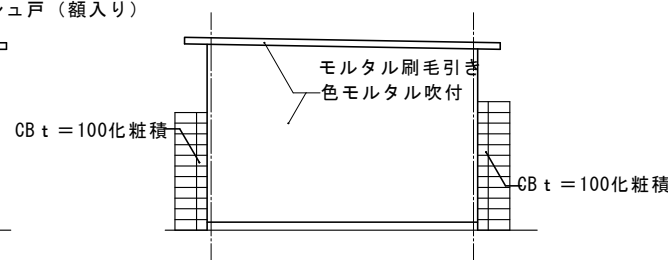
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

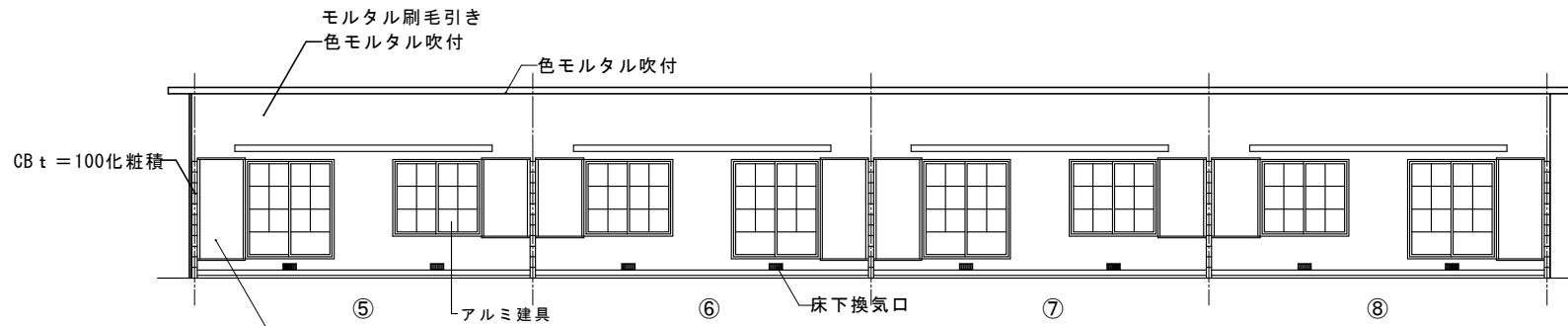
A — 7



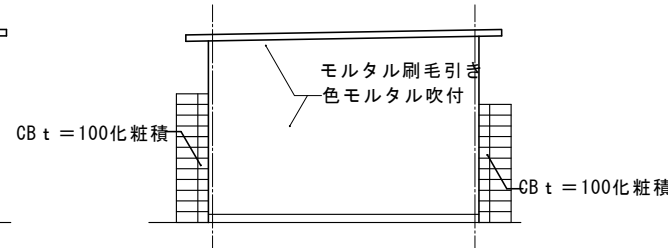
既存B棟 北立面図  
S=1/100



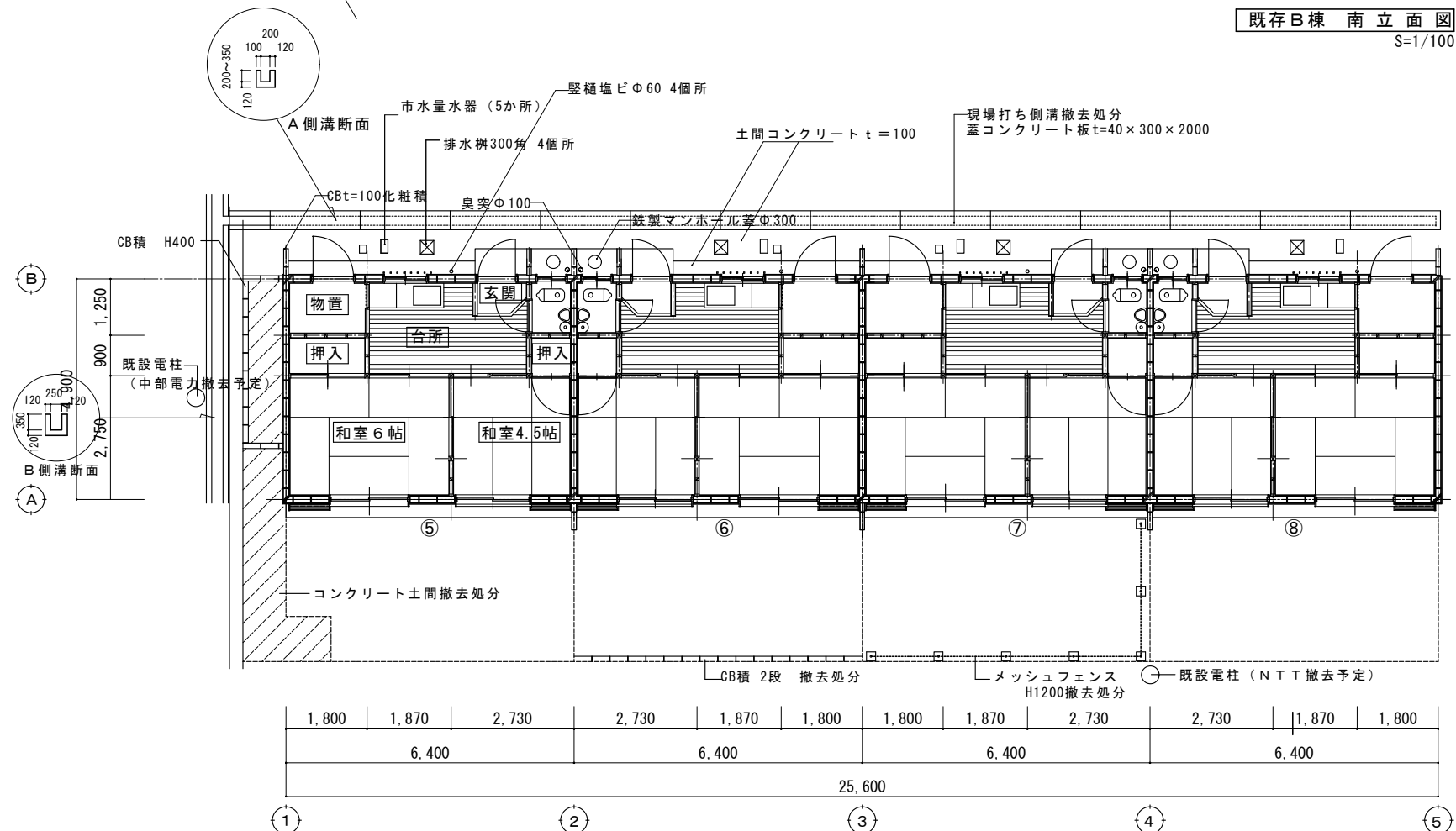
既存B棟 東立面図  
S=1/100



既存B棟 南立面図  
S=1/100



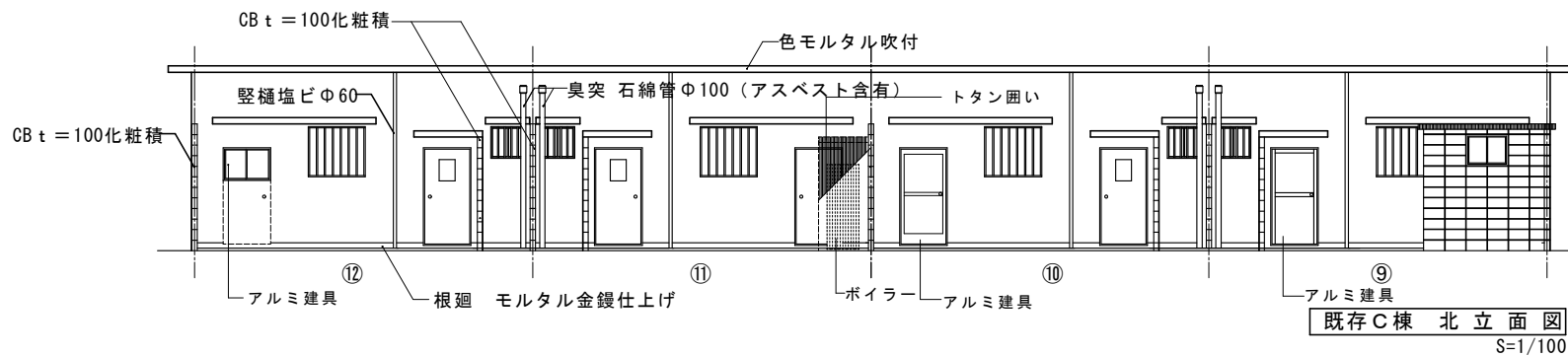
既存B棟 西立面図  
S=1/100



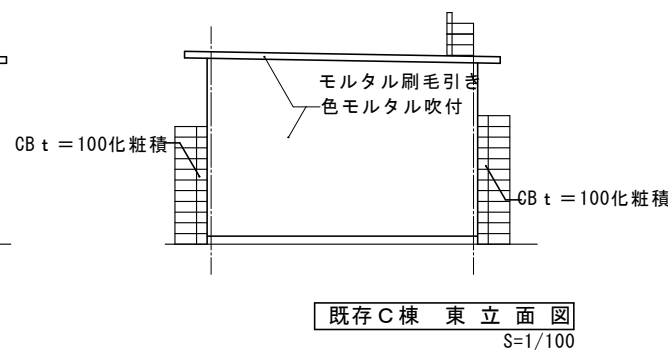
既存B棟 平面図  
S=1/100

工事名称 市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	既存B棟 立面図 S=1/100	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 8
	既存B棟 平面図 S=1/100 A3 71%縮小	訂正				

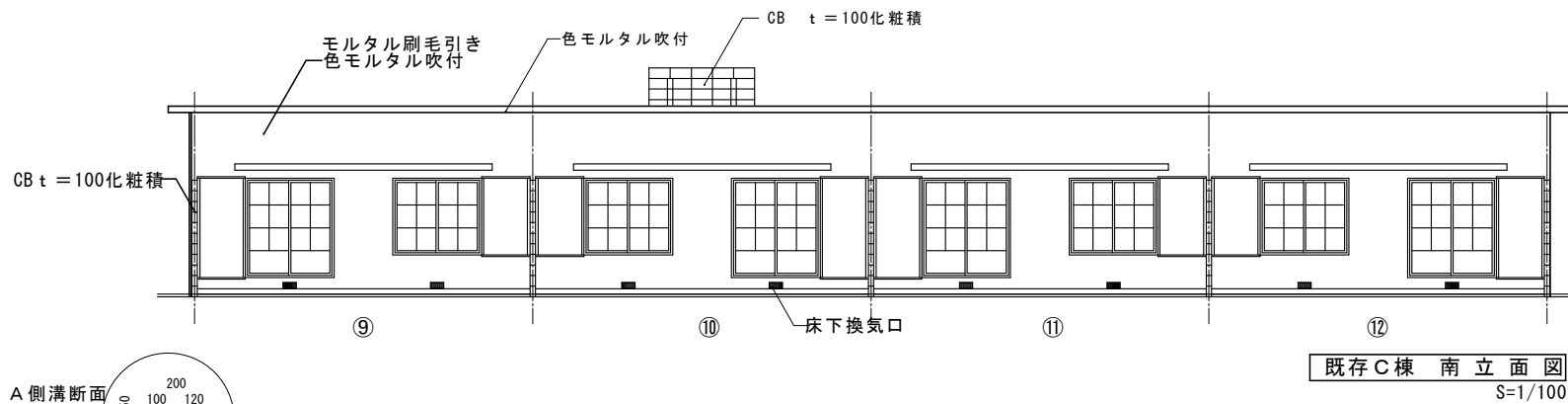




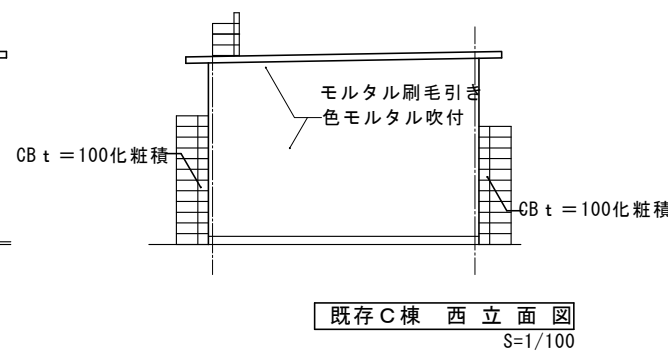
既存C棟 北立面図  
S=1/100



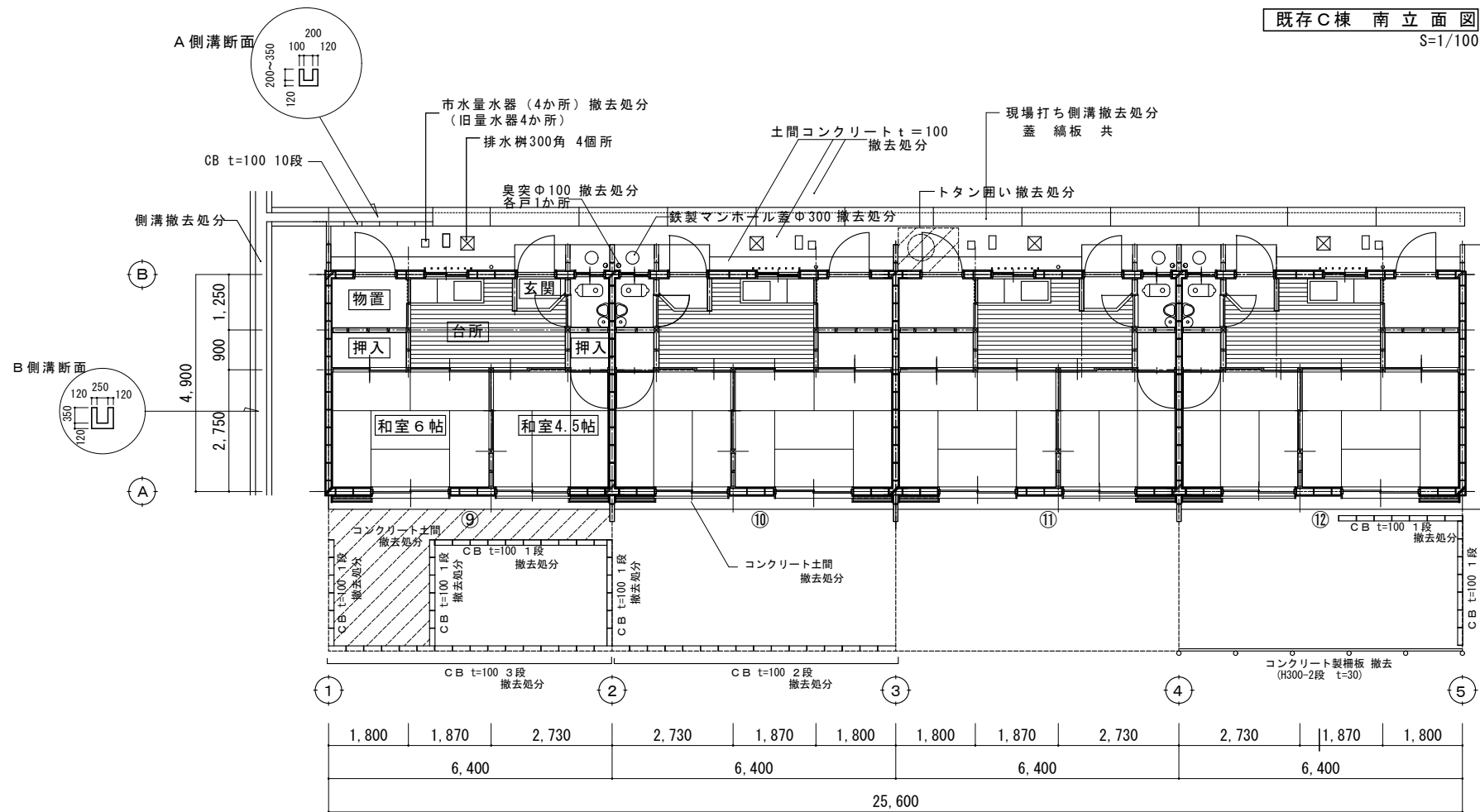
既存C棟 東立面図  
S=1/100



既存C棟 南立面図  
S=1/100

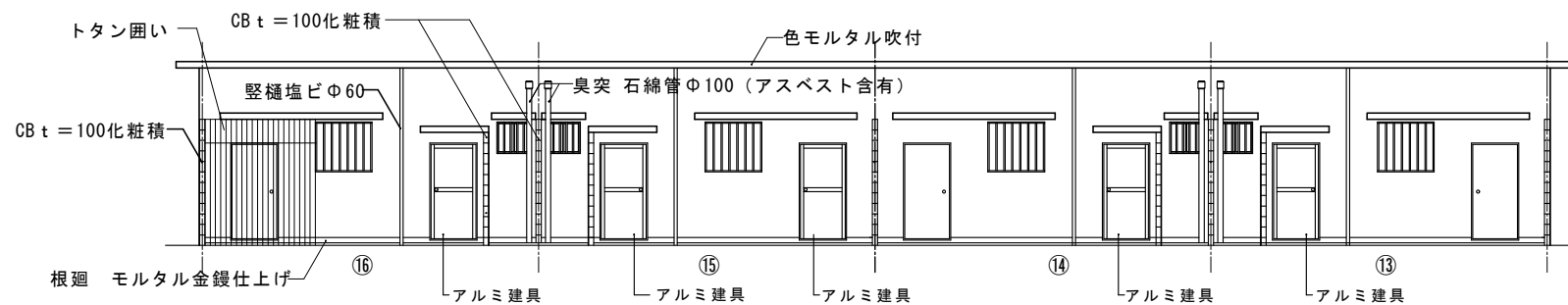


既存C棟 西立面図  
S=1/100

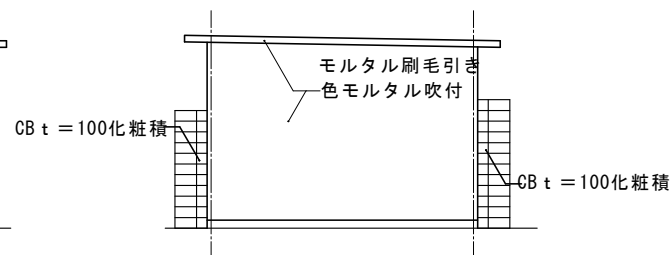


既存C棟 平面図  
S=1/100

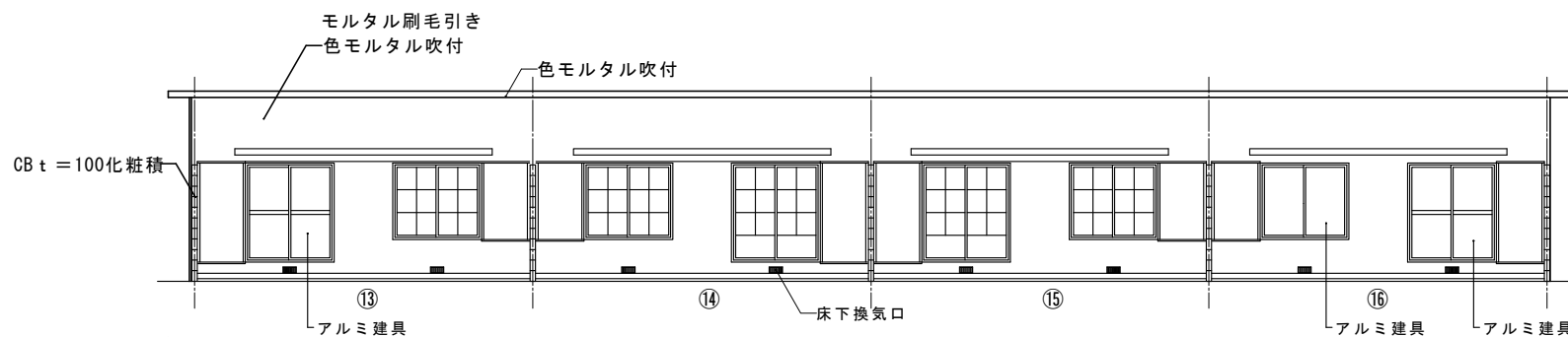
工事名称 市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	既存C棟 立面図 S=1/100	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 9
	既存C棟 平面図 S=1/100 A3 71%縮小	訂正				



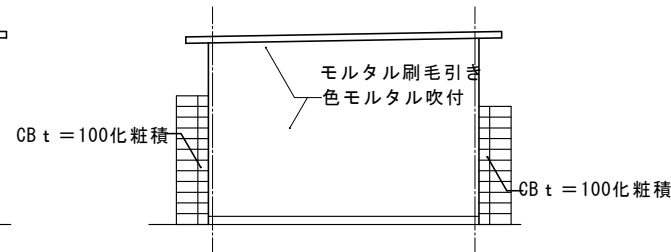
北立面図  
S=1/100



東立面図  
S=1/100

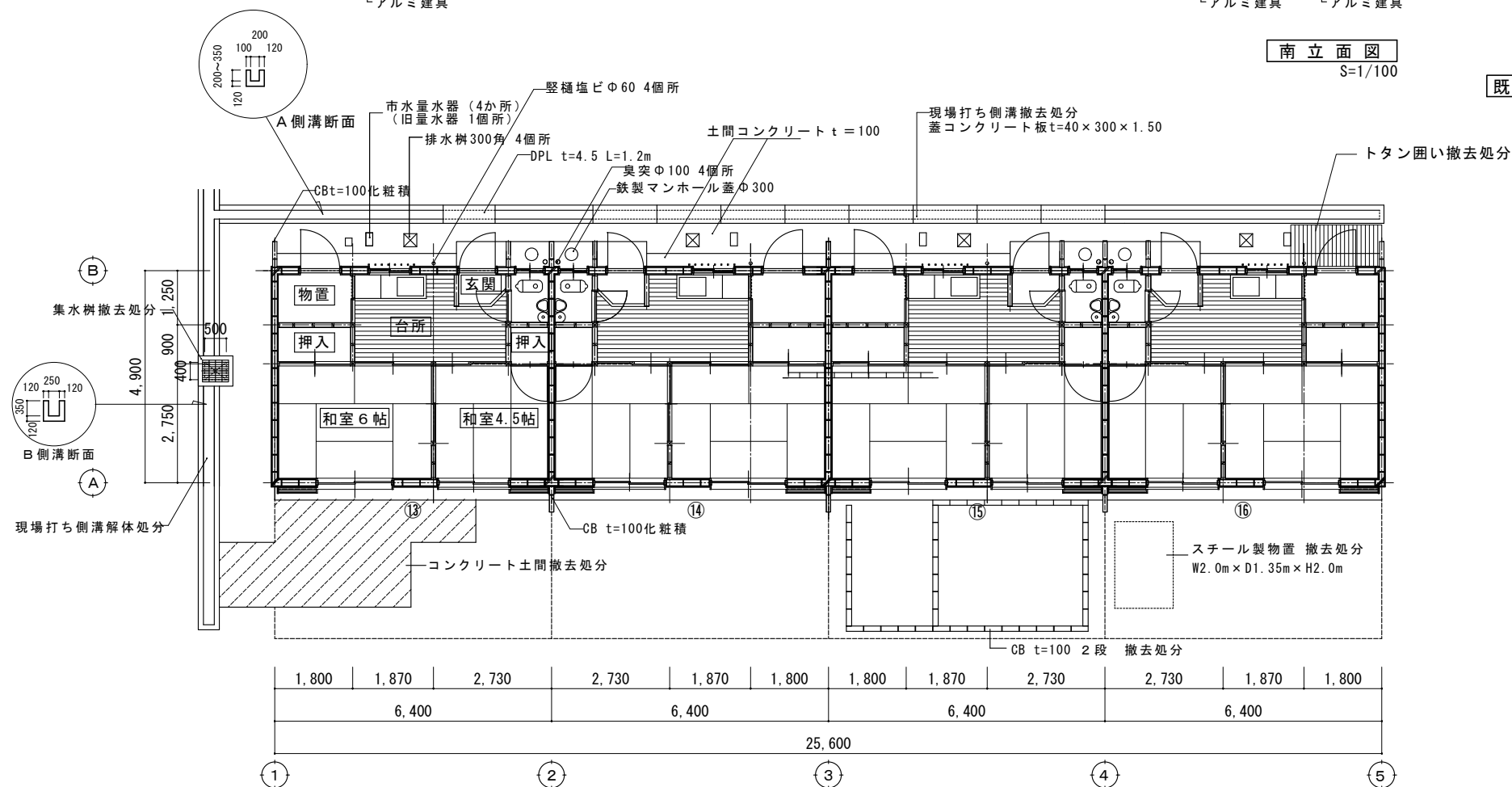


南立面図  
S=1/100



西立面図  
S=1/100

既存 D棟立面図



既存 D 棟 平面図  
S=1/100

工事名称

市営住宅寺山団地39年解体工事設計図

既存 D 棟 立面図 S=1/100

既存 D 棟 平面図 S=1/100

A3 71%縮小

設計

担当

訂正

一級建築士 登録 73286号

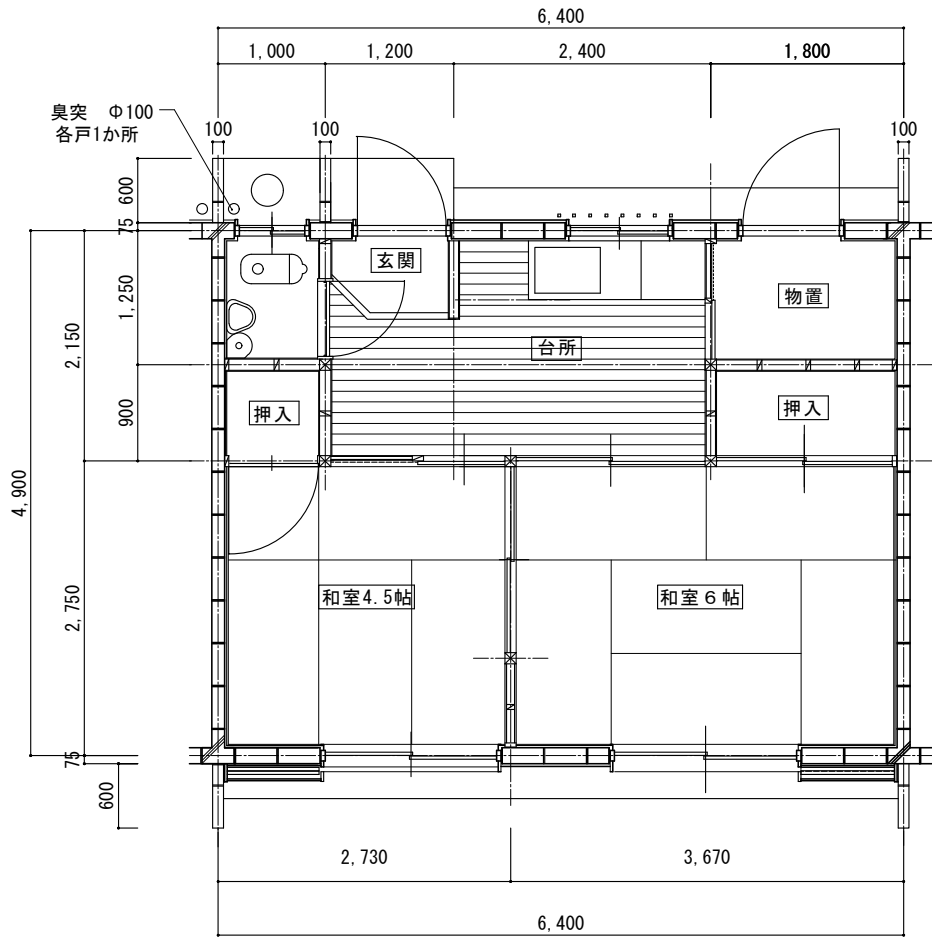
箕浦 眞 司

一級建築士事務所 箕浦 設計

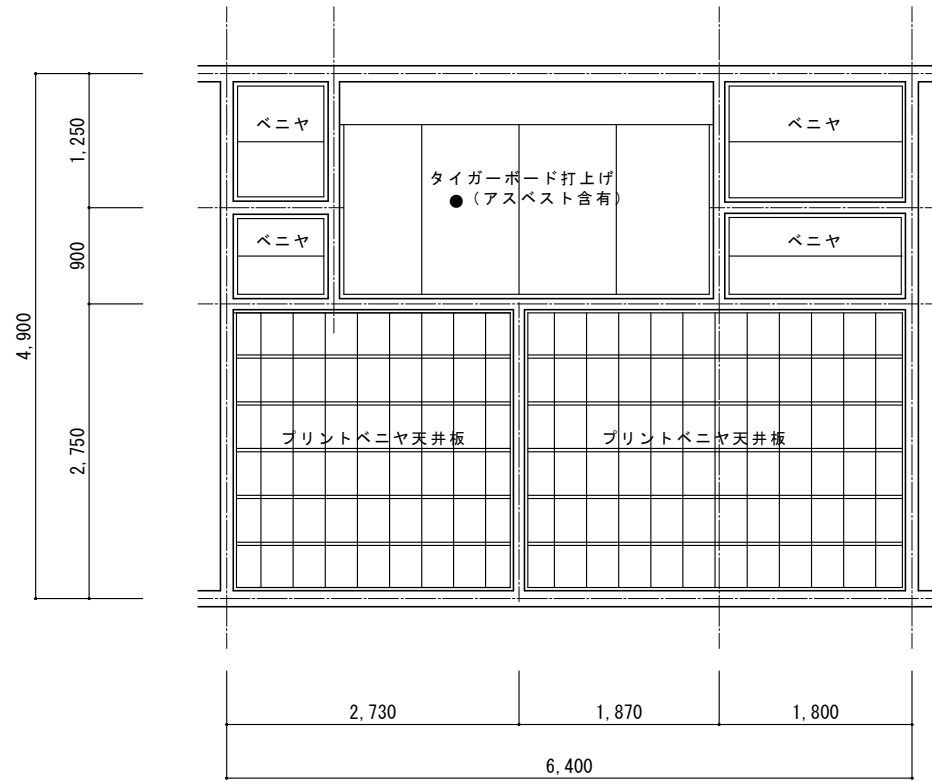
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

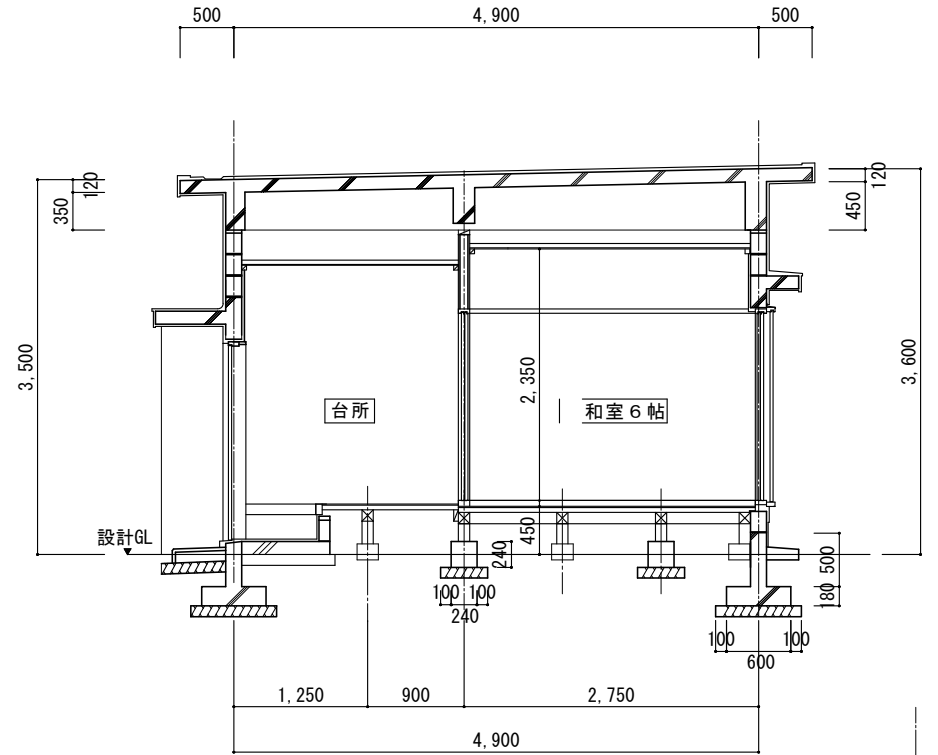
A - 10



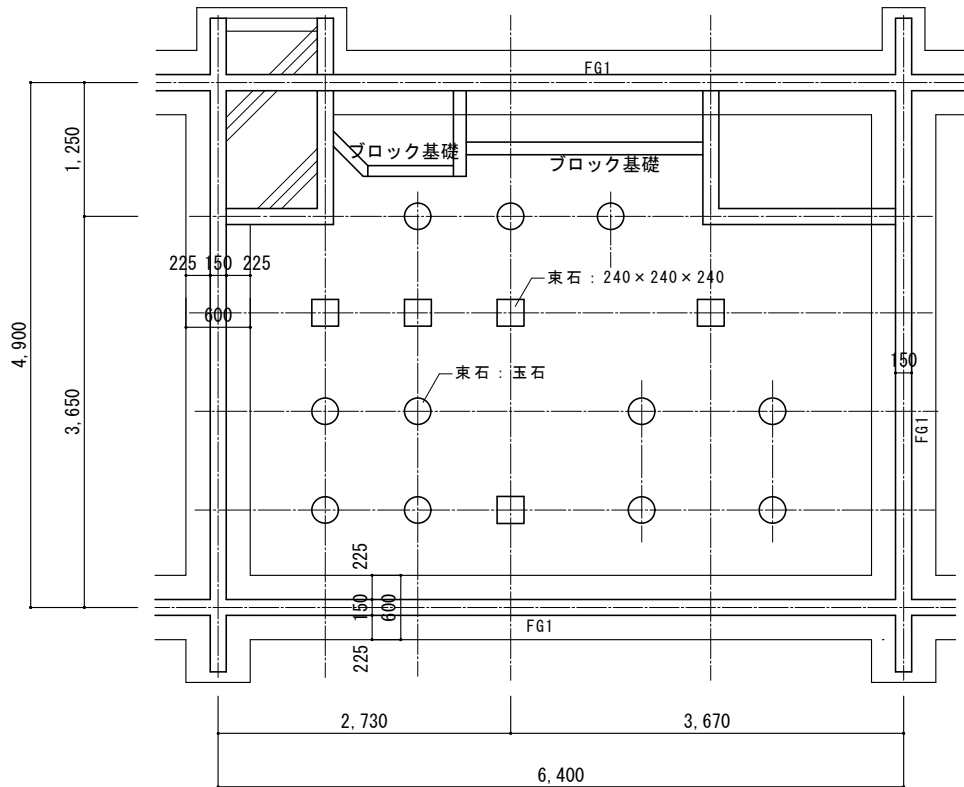
平面図 S=1/50



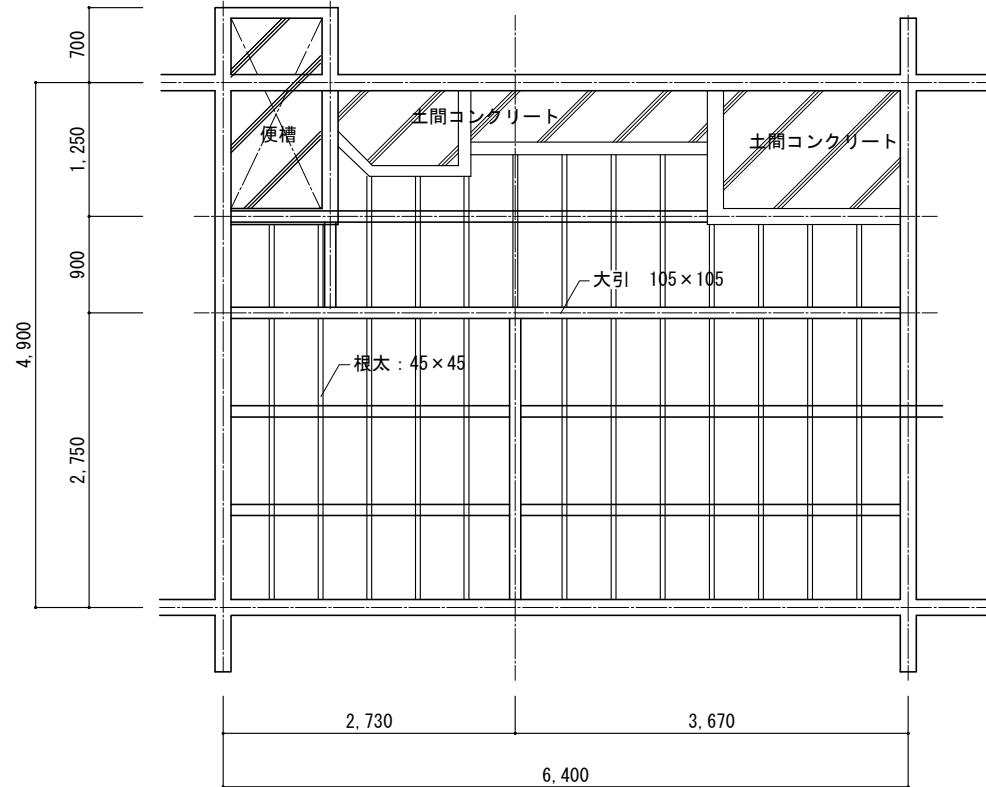
天井伏図 S=1/50



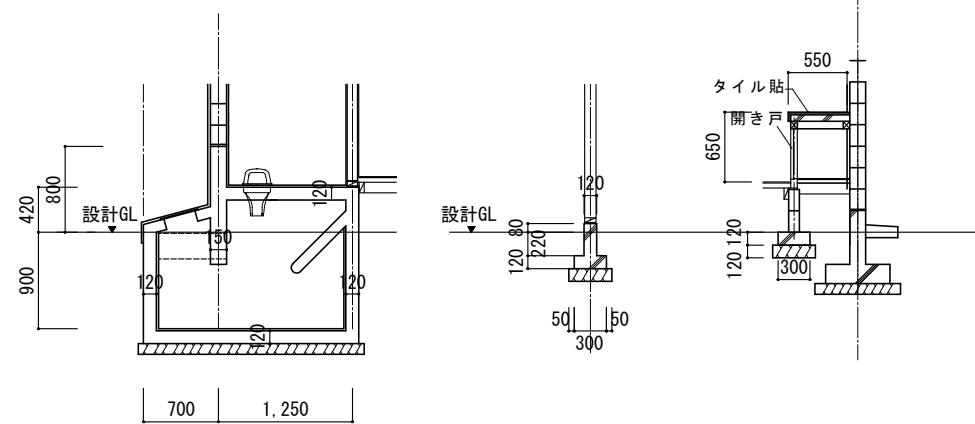
断面図 S=1/50



基礎伏図 S=1/50



床伏図 S=1/50

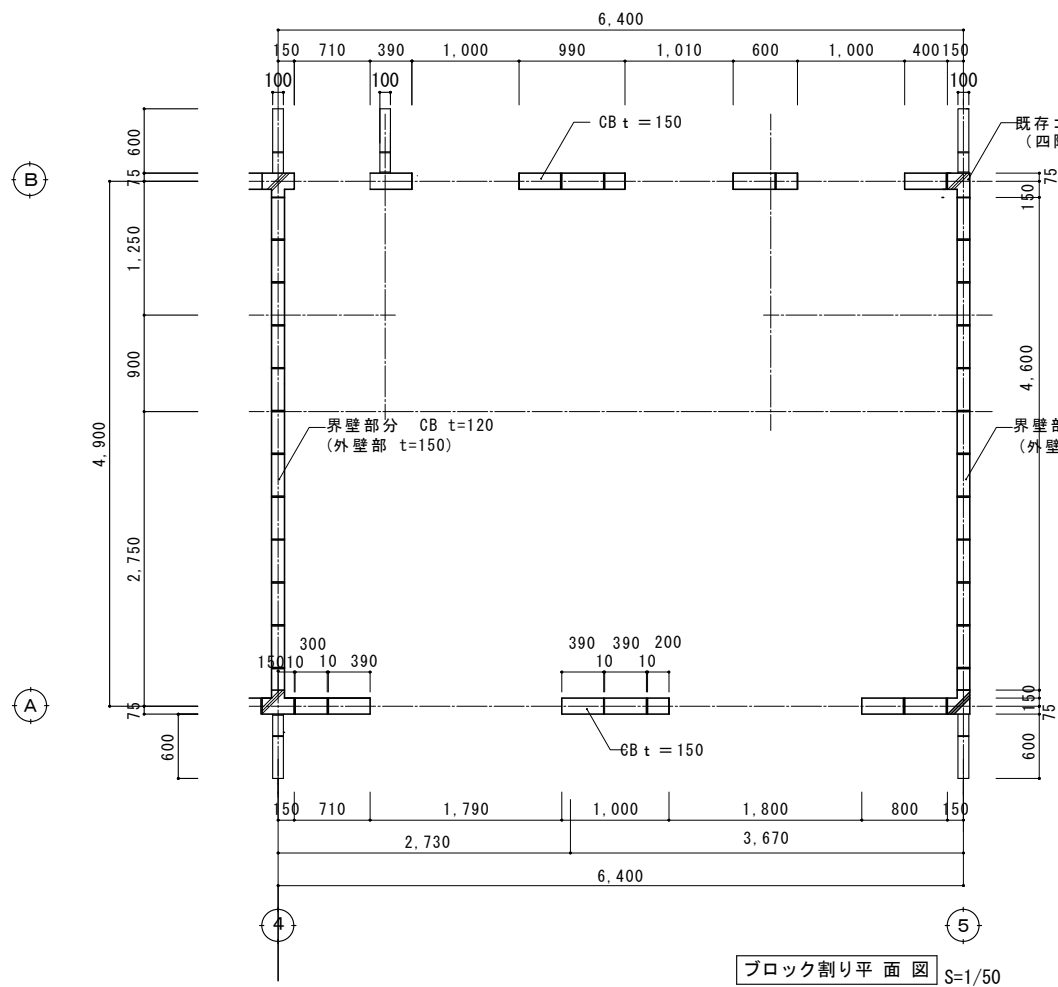


便槽断面図 S=1/50

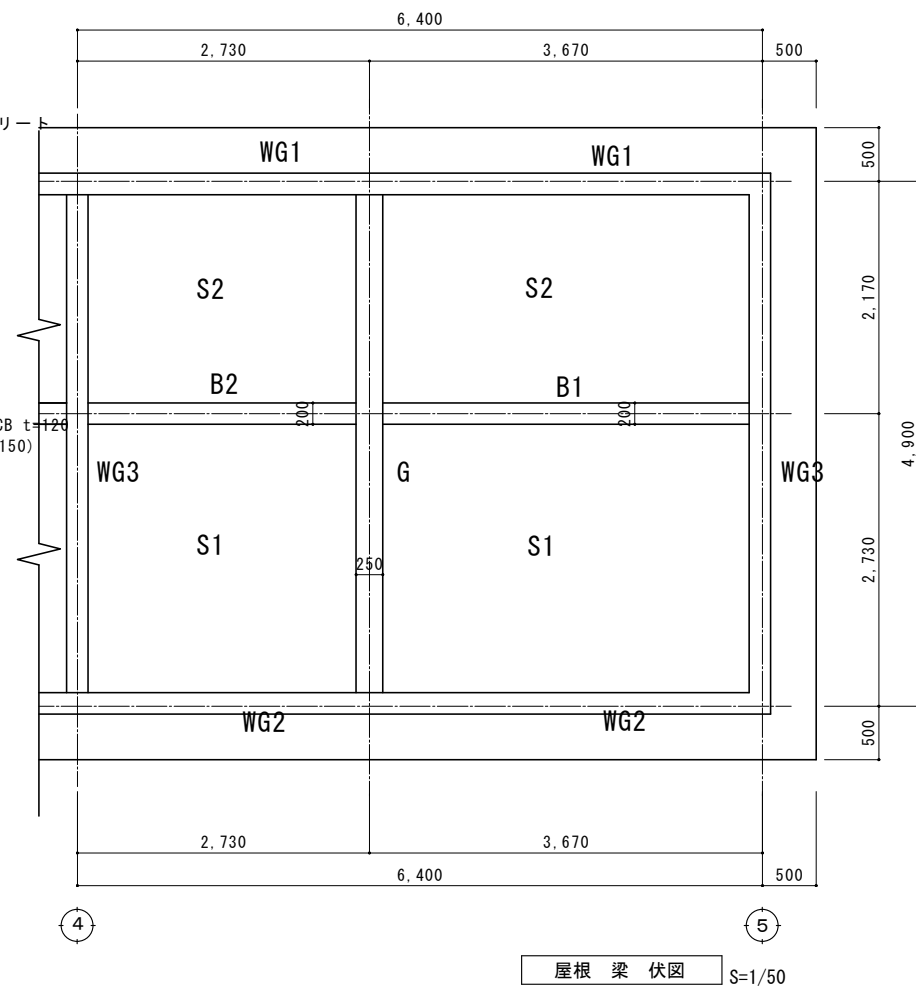
物置断面図 S=1/50

ガス台断面図 S=1/50

工事名称 市営住宅寺山団地39年解体 工事設計図	住戸各図 (平面図・基礎伏図・天井伏図・床伏図・断面図)	設計	担当			一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A-11
		訂正						



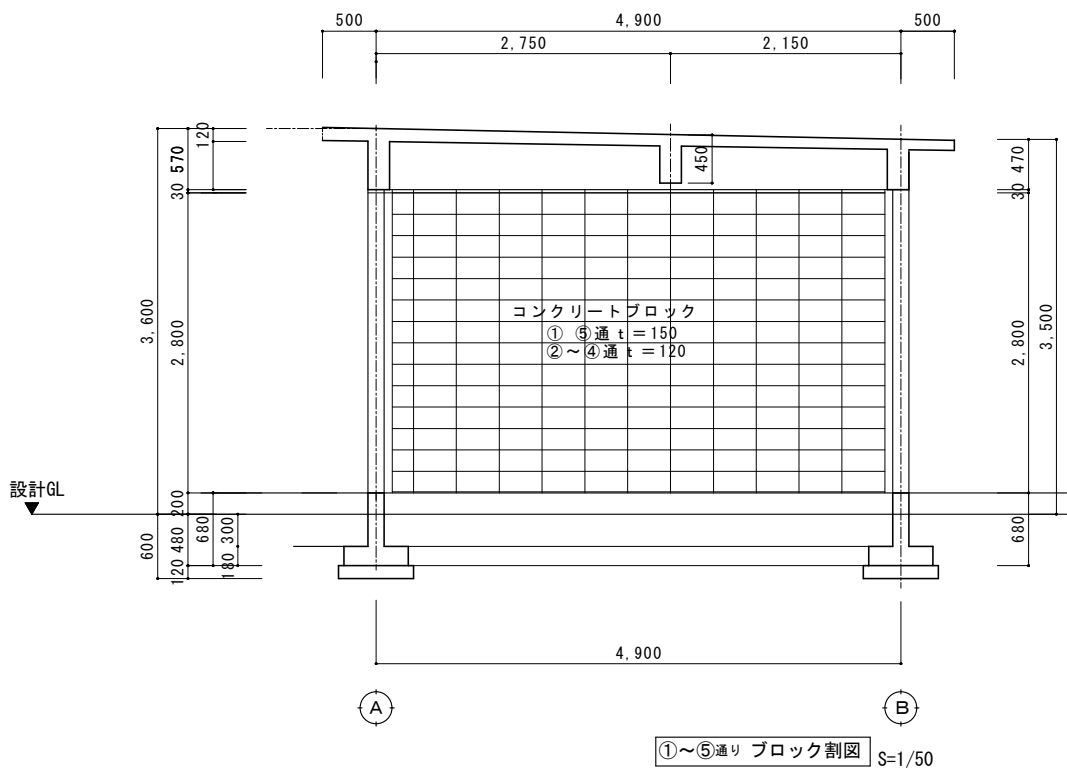
ブロック割り平面図 S=1/50



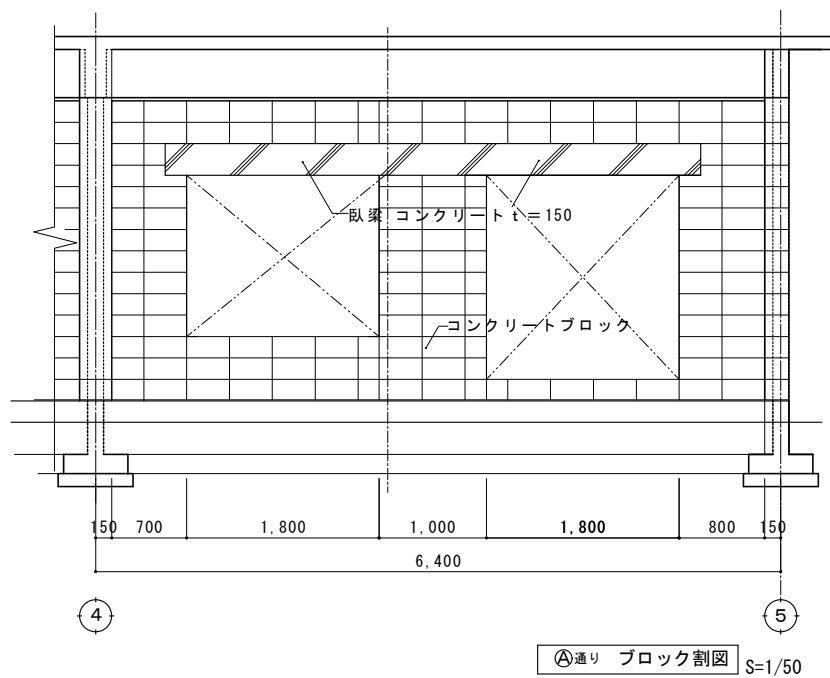
屋根梁伏図 S=1/50

梁断面図 S=1/50

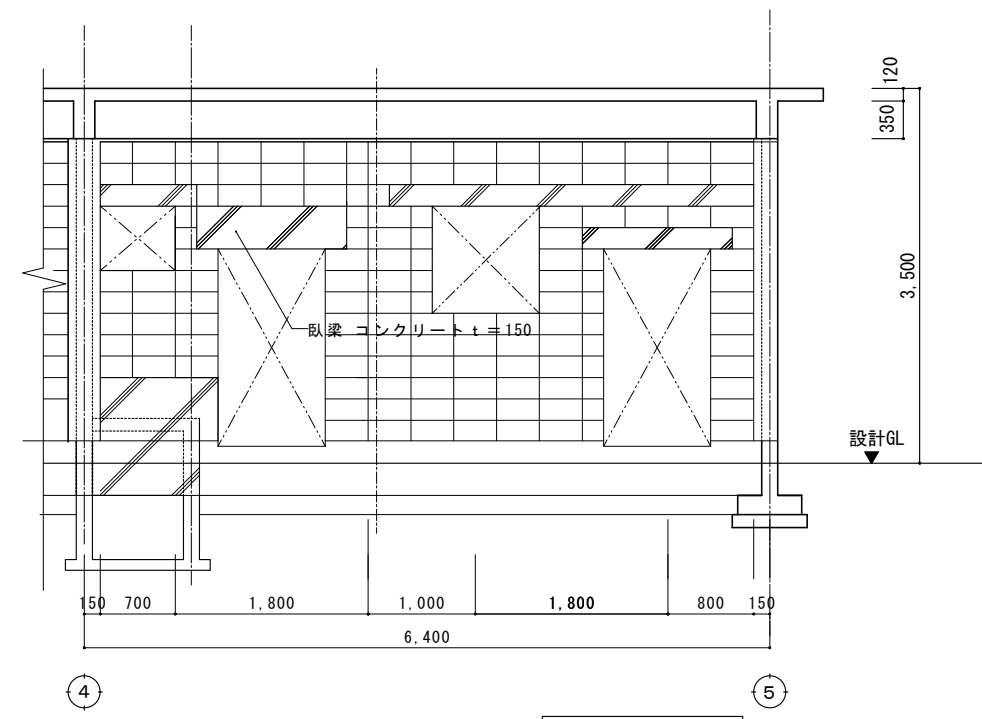
梁 符号	WG1	WG2	WG3 A-B通り	G A-B通り
断面				
梁 符号	B1		FG1	
断面				



①～⑤通りブロック割図 S=1/50



④通りブロック割図 S=1/50



B通りブロック割図 S=1/50

工事名称

市営住宅寺山団地39年解体工事設計図

ブロック割り図 S=1/50

梁 伏図 S=1/50

設計

担当

一級建築士 登録 73286号

一級建築士事務所 箕 浦 設 計

図面番号

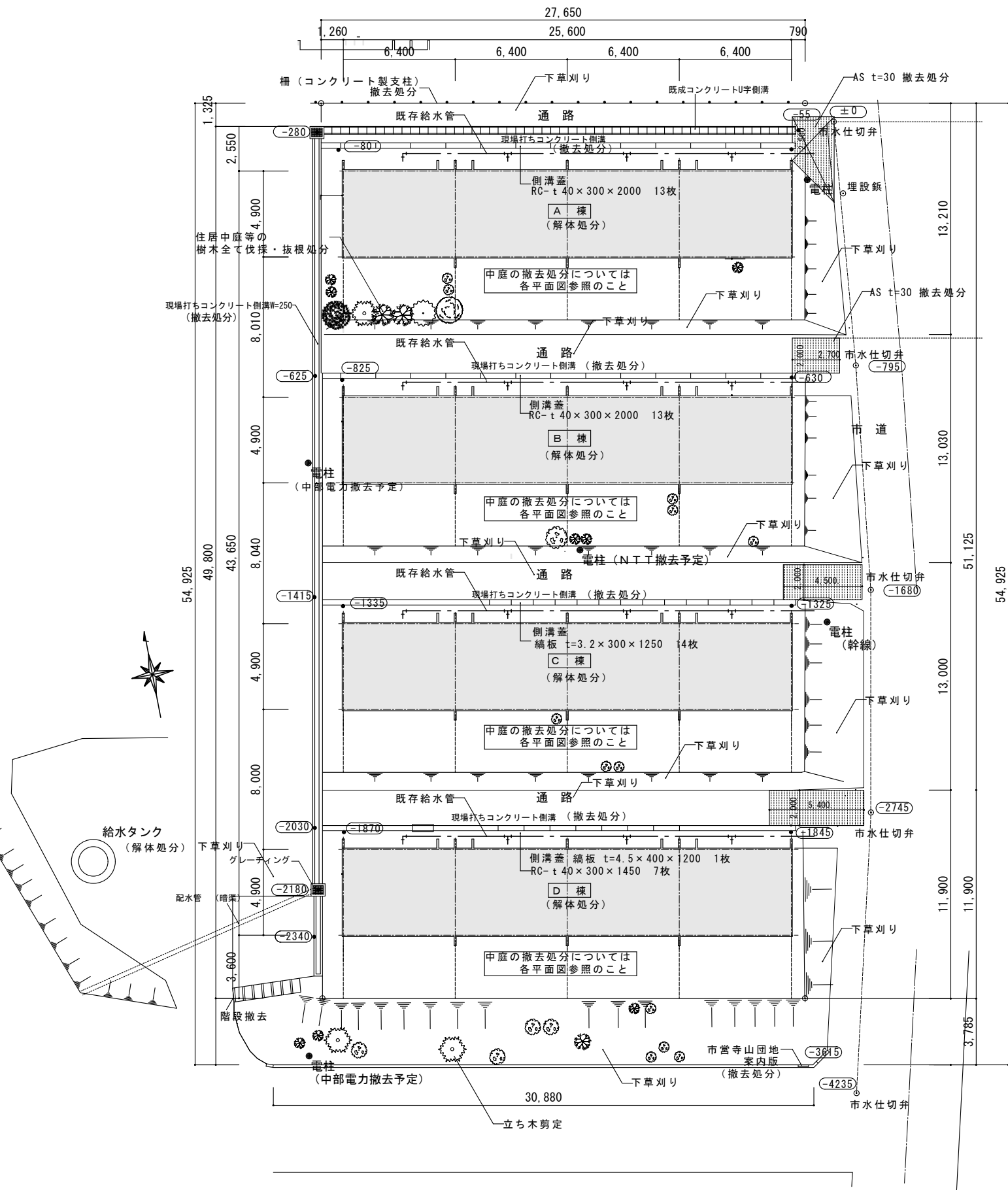
A - 12

訂正

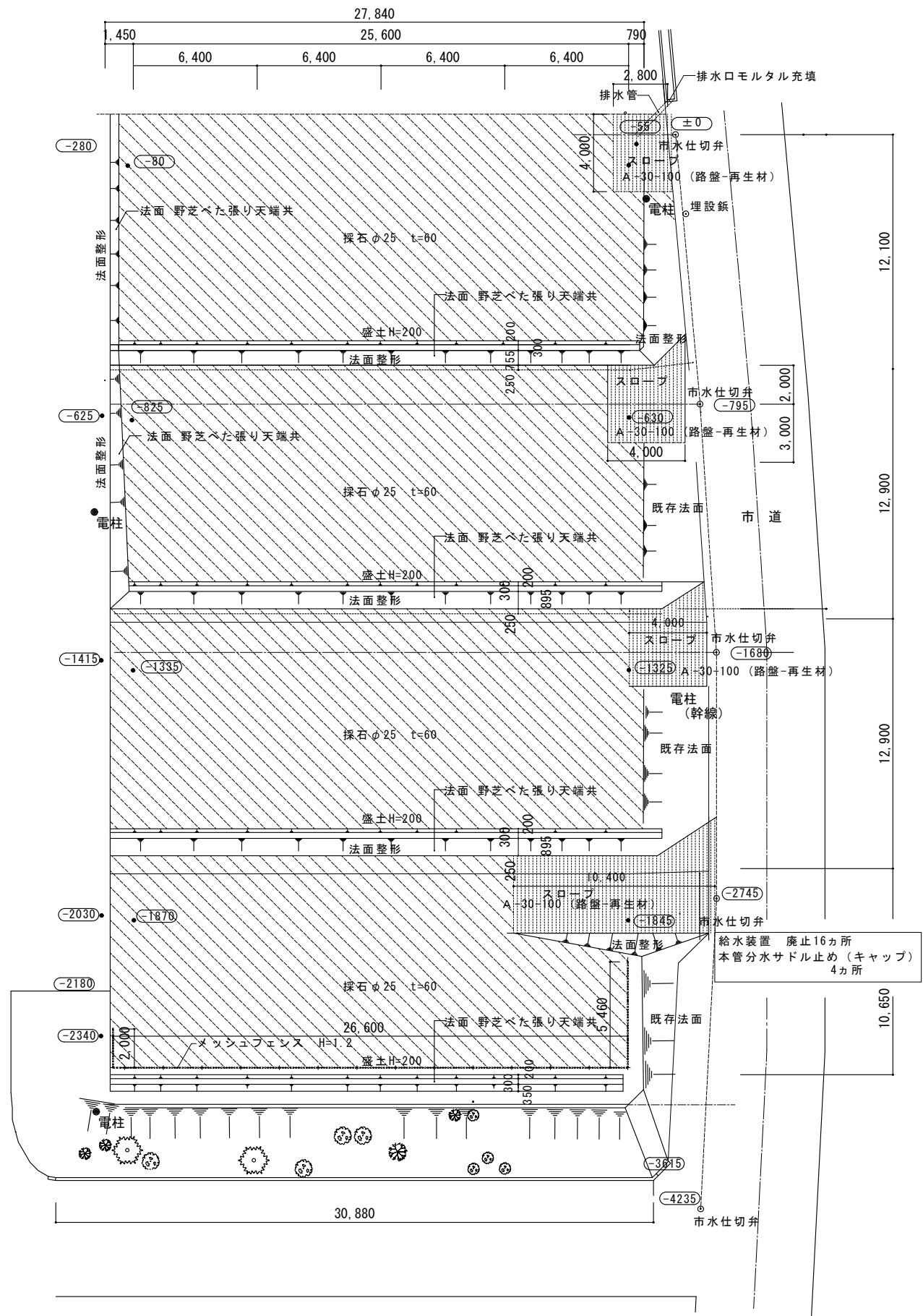
箕 浦 眞 司

三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

A3 71%縮小

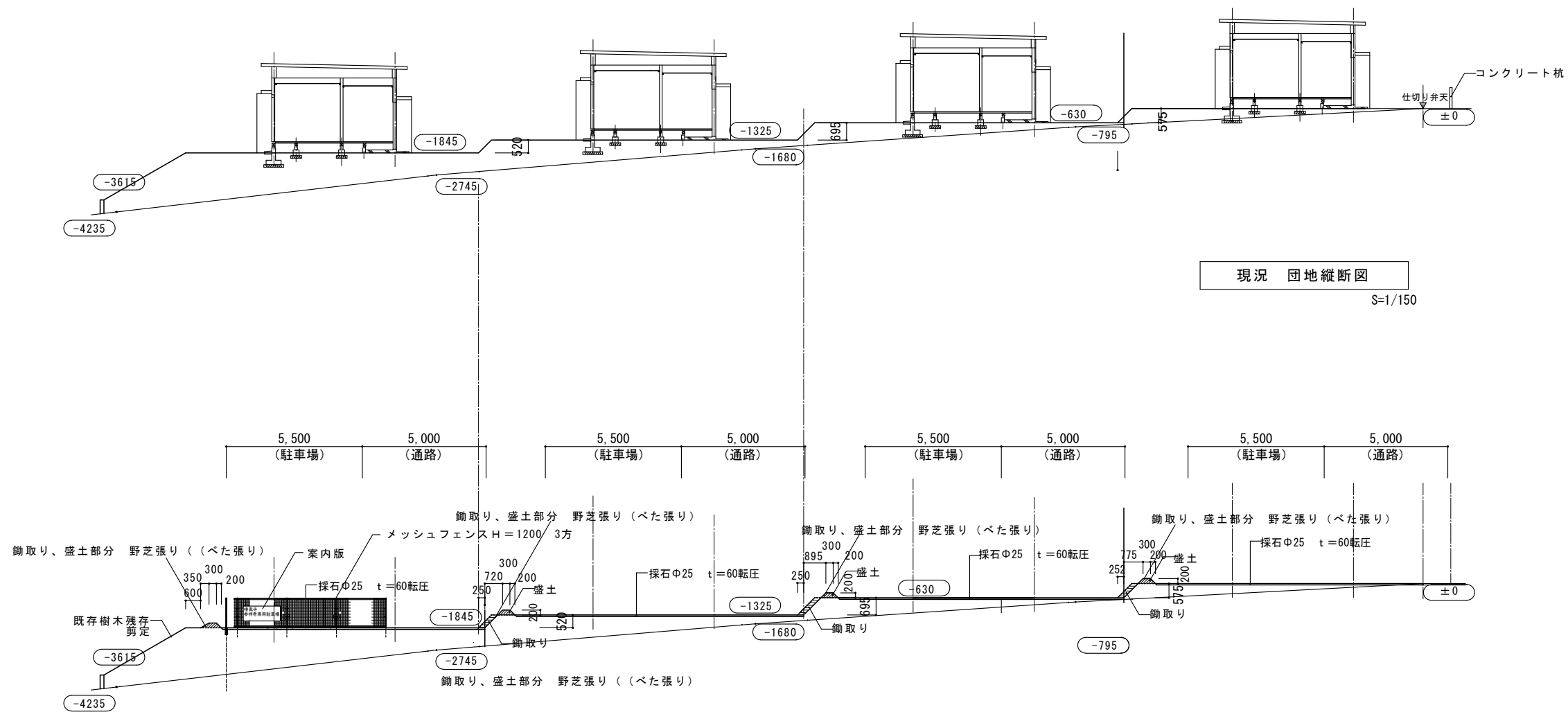


配置図  
S=1/200解体前



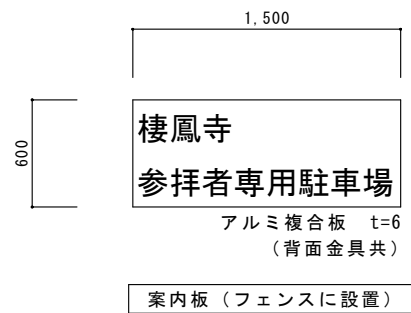
配置図  
(解体後) S=1/200

工事名称 市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	配置図 (解体前後)	設計	担当			一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A-13
		訂正						



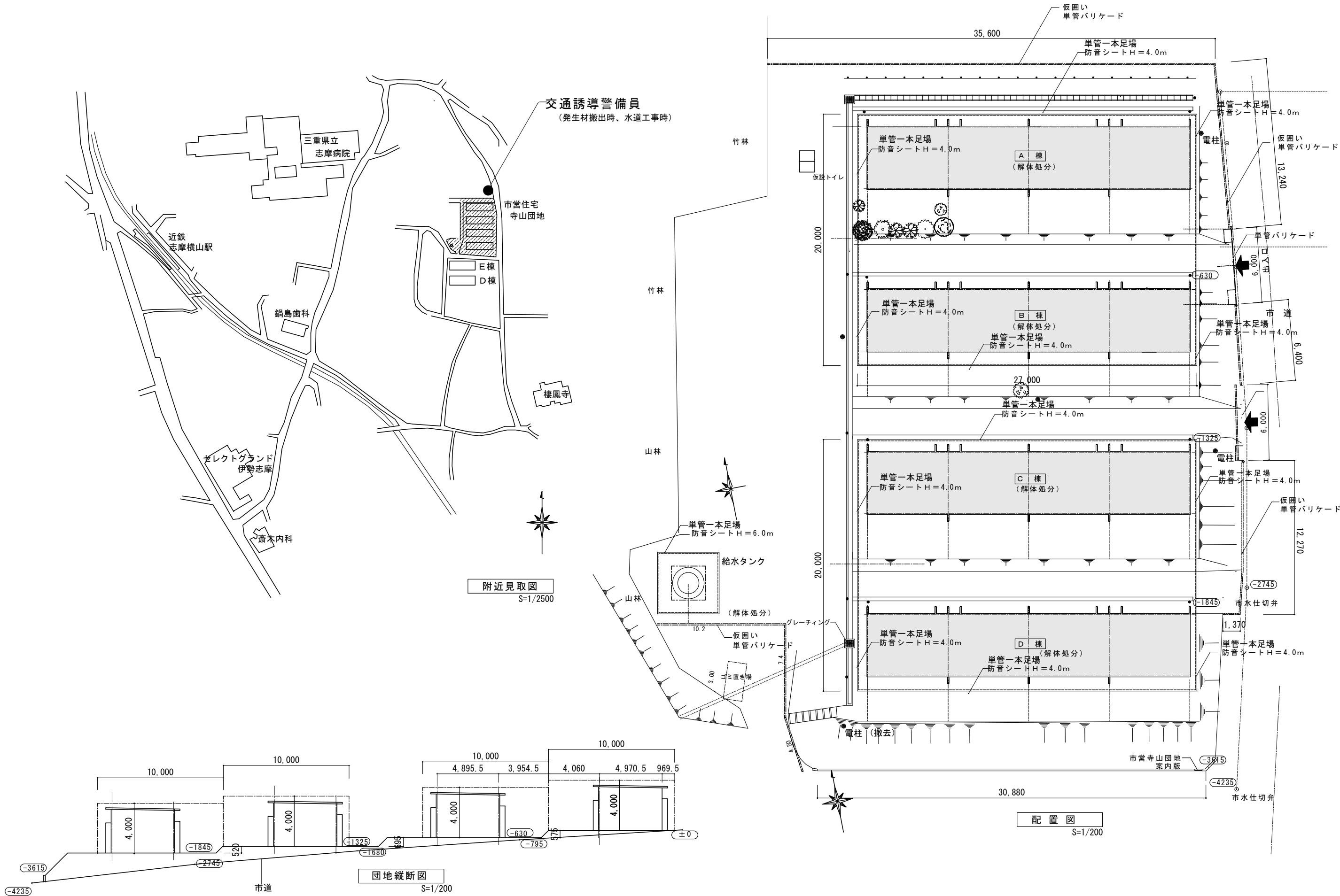
現況 団地縦断面図  
S=1/150

住棟解体後 団地縦断面図  
S=1/150



※ 文言については監督職員と協議・確認すること。

工事名称  市営住宅寺山団地39年解体 工事設計図	敷地断面図（解体前後）	設計	担当			一級建築士 登録 73286号  箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計  三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号  A - 14
		訂正						
		A 3 71%縮小						



工事名称 市営住宅寺山団地39年解体工事設計図	仮設計画図 S = 1/200	設計	担当			一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A - 15
		訂正						

A3 71%縮小